

貧血・バセドウ病・ 淋病マヤズムと疾病 利得の存在について

- 神奈川麻生白鳥ホメオパシーセンター
- CHhom9期 森本道子
- JPHMA認定NO.1096
- ZENメソッド習得認定NO.532
- 心理カウンセラー／プロセスワーク
プラクティショナー（APWオフィス代表）



40代女性（明るく女性らしい雰囲気でお洒落な方）

主訴

鉄欠乏性貧血・子宮頸管ポリープ（今年・去年）

その他の症状

- 胃のポリープ
- 去年より冬に脛の皮下に5cm大くらいの丸いコリのようなものができる（病院嫌いで検査はしていない）／足の疲れ、むくみ、魚の目タコ
- 30代からバセドウ病を長年患っていて途中から薬を自己判断で止める。2019年12月には初めて甲状腺ホルモンの値が正常値になっていた。

タイムライン

- 2580 g 吸引分娩
- 1～2才 父に誤って落とされ便器におでこをぶつけ大出血した/ハイハイをしている時にミルクの缶でまつげの辺りを切り、縫う
- 4才 水疱瘡、中耳炎になる
- 21才 就職
- 25～35才 自営の祖母の借金を家族で返済
- 29才 祖母の死
- 30才 貧血気味になる
- 32才 バセドウ病になる
- 現在は会社員として勤務

ショック 恐怖

- ショック
 - 小学校低学年で通知表に「友達に対しての告げ口をなくしましょう」と（見たことを伝えただけなのに）書かれたことにショックを受け腹が立った。
 - 小学3~4年時倒れて尾てい骨を打ち一瞬呼吸が出来なくなりパニックになった。
-
- 恐怖
 - かまきり・蜂などの昆虫系。
 - 老後
 - お金がなくなること

家系の病気

- 母：貧血ぎみ 父：高血圧 妹：貧血ぎみ、バセドウ病、ヨガなどで寛解
- 母母：橋本病、パーキンソン病→白血病で他界 母父：大腸がん

予防接種・薬歴

- 三種混合5回 はしか 風疹 日本脳炎3回 ジフテリア・破傷風混合 天然痘 ポリオ2回 インフルエンザ3回
- 30代の7年間バセドウ病の薬メルカゾール、心臓の薬インデラル1年間

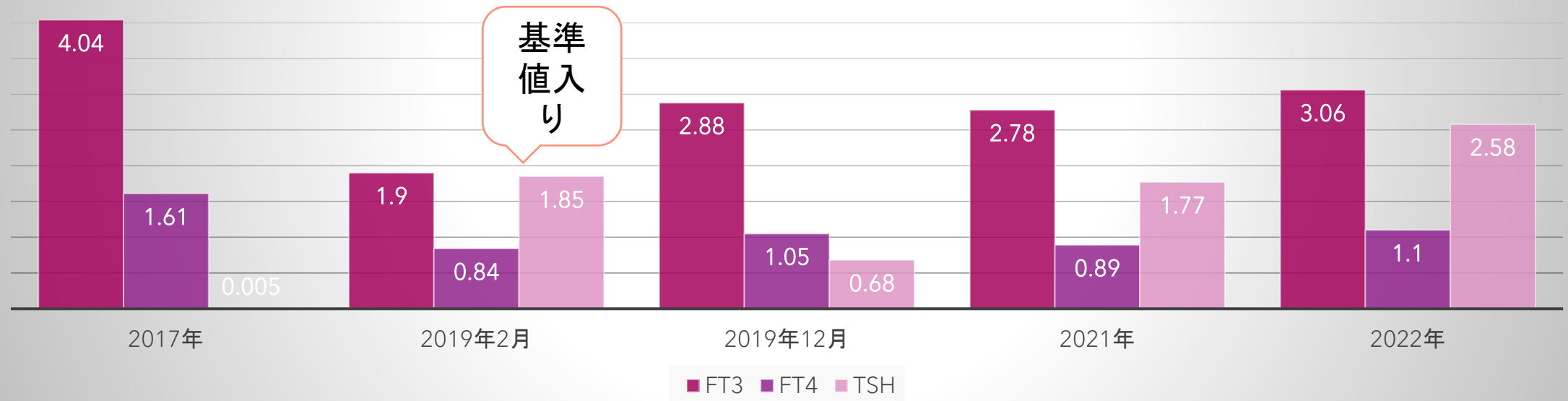
甲状腺の数値

基準値

FT3 (2.30~4.00)

FT4(0.90~1.70)

TSH(0.50~5.00)



断薬に関するAさんからのコメント

- 服薬中はTSH以外は基準値でしたが（断薬後は数値が乱れましたが、体感的には問題がなかったので気にせずに断薬を続けました。）
- 2019年に甲状腺の数値が基準値入りした理由の心当たりはありますか？
- 一番は2013年からの断薬により薬毒が抜けて来たこと、又同時期に学んだ心理学やカウンセリング、セラピー、道子さんから受けていたセッションやその後のホメオパシーも良かったお陰で心と身体のバランスが良くなってきたのだと思います。

① 2019.
12.18

THE
BONNINGHAUS
EN REPERTORY

1 : 1340# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 皮膚の色が - 血の気のない(鉄血乏性貧血[萎黄病]、など) ;

2 : 1539# 3. 全般 - 3. 全般 - 9. 突出物 (腫瘍・病的増殖) - ポリプ(線維腫) ;

3 : 503# 2. 系統 - 3. 生殖器 - 3. 女性生殖器 - 子宮 ;

4 : 1564# 3. 全般 - 3. 全般 - 11. 爪 - もろい ;

5 : 288# 1. 部位 - 3. 体肢 - 2. 下肢 - 脚 ; - 後面(ふくらはぎ[腓腹部]) ;

6 : 1015# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 塊(異物、球、くい、など)の感覚 - 内側部分に ;

7 : 1687# 4. 基調 - 1. 基調 - 1. 時間 - 朝に ;

8 : 313# 2. 系統 - 1. 栄養(消化) - 3. 空腹感および渴き - 渴きがない ;

9 : 108# 1. 部位 - 1. 頭部 - 6. 聴覚 - 耳鳴り全般 ;

順位	レメディ	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sulf.	9	28	4	2	3	3	4	4	2	2	4
2	Calc.	9	26	4	4	2	1	4	2	4	1	4
3	Merc.	9	18	2	3	1	2	2	2	2	1	3
4	Puls.	8	25	4	2	4		4	2	1	4	4
5	Sep.	8	25	3		4	1	4	4	3	3	3
6	Con.	8	24	3	4	3		3	2	3	3	3
7	Graph.	8	21	2	2	2	3	4	2	2		4
8	Bell.	8	20	4	2	4		1	1	2	2	4
9	Lyc.	8	18	4	3	1		3	1	2	1	3
10	Nux-v.	7	22	3		3		3	3	4	2	4
11	Staph.	7	20	2	4			4	2	3	3	2
12	Nat-m.	7	18	3	2	2		3	1	4		3

<①処方>

- 随時 ϕ 小腸 + Ferr-p12x+Cob12x+Cupr-ar12x + Mang-s12x (貧血にあう) + Moonst-E6c (第二チャクラ、子宮にあう)
- 朝 Nat-m LM1 泣かない、喉が渴かない、水分バランス調節
- 昼 Med LM2 ポリープ、皮下の塊より淋病マヤズム
- 夜 Acon LM2 恐怖 + Puls LM3 TBRNo4のPuls.

<①結果>

- 落ち着いていて調子がよく、夢も見ない。
- 3日目に脛の腫れが小さくなりはじめ、硬く7cm大→弾力のある平べったい4cm大へ縮小
- 生理前と生理中の頭痛あり。プルーンを食べるようになる。

相談会で見つかった 貧血改善できない 生活習慣の発見

- 潔癖症でキッチンが汚れる料理ができないでいたことが判明。（母が潔癖症）
- 又、貧血がひどくなっているという理由から週一で実家に戻りご飯を食べている。（疾病利得？）
- 「自分の健康かキッチンが綺麗なことを取るのか」考えてみることを提案。



② 2020.2.22

1 : 1340# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 皮膚の色が - 血の気がない(鉄血乏性貧血[萎黄病]、など) :

2 : 830# 3. 全般 - 2. 睡眠 - 3. 眠気 - 朝(目覚めが困難、目覚めが遅い;朝眠そうで不活発) :

3 : 503# 2. 系統 - 3. 生殖器 - 3. 女性生殖器 - 子宮 :

4 : 1564# 3. 全般 - 3. 全般 - 11. 爪 - もろい :

5 : 288# 1. 部位 - 3. 体肢 - 2. 下肢 - 脚 : - 後面(ふくらはぎ[腓腹部]) :

6 : 1015# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 塊(異物、球、くし、など)の感覚 - 内側部分に :

7 : 313# 2. 系統 - 1. 栄養(消化) - 3. 空腹感および温き - 温きがぬい :

8 : 625# 2. 系統 - 4. 呼吸器 - 6. 気道分泌物(鼻汁および痰) - 水っぽい(薄い) - 鼻汁 :

9 : 1454# 3. 全般 - 3. 全般 - 7. 発疹 - 痂皮(かさぶた)のある : - かいた後に :

順位	レメディ	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sulf.	9	30	4	3	3	3	4	4	2	3	4
2	Sep.	9	27	3	4	4	1	4	4	3	2	2
3	Merc.	9	19	2	3	1	2	2	2	1	3	3
4	Graph.	8	24	2	4	2	3	4	2		4	3
5	Puls.	8	24	4	2	4		4	2	4	2	2

<②処方>

- 随時 ϕ 腎臓 + Ferr-p12x + Cob12x + Cupr-ar12x (前回同様) + Mag-m6c (むくみ、リンパの流れに) + Lac-h30c (母との関係に)
- 朝 Sulph LM2 TBRNo1 解毒
- 昼 Med LM3 引き続き淋病マヤズム
- 夜 Sep LM4 TBRNo2 ホルモンバランス

<②結果>

- 体温が36.2度→36.8度へ上昇、身体の調子も良く体質改善されている気がするとのこと。
- 朝の寝起きが良い、二か月間PMS症状の頭痛なし。貧血が改善、爪が少し硬くなってきた
- 脹脛の腫れは柔らかくなってきて2~3cmの芯みみたいなものになった。



③ 2020.5.26

1 : 1340# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 皮膚の色が - 血の気のない(鉄血乏性貧血[萎黄病]、など) ;

2 : 288# 1. 部位 - 3. 体肢 - 2. 下肢 - 脚 ; - 後面(ふくらはぎ[腓腹部]) ;

3 : 1015# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 塊(異物、球、くし、など)の感覚 - 内側部分に ;

4 : 1708# 4. 基調 - 1. 基調 - 2. 温度、季節、天候 - 冷えていた後に(かぜをひいた結果) ;

5 : 2040# 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 月経 - 間 ;

6 : 16# 1. 部位 - 1. 頭部 - 2. 内頭部 - 内頭部、全般 ;

7 : 1007# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 重い感覚 - 内側部分の ;

8 : 1564# 3. 全般 - 3. 全般 - 11. 爪 - もろい ;

9 : 108# 1. 部位 - 1. 頭部 - 6. 聴覚 - 耳鳴り全般 ;

順位	レメディ	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sulf.	9	32	4	4	4	3	3	3	4	3	4
2	Calc.	9	28	4	4	2	3	3	3	4	1	4
3	Sep.	9	27	3	4	4	3	3	3	3	1	3
4	Graph.	9	26	2	4	2	3	4	1	3	3	4
5	Merc.	9	23	2	2	2	4	1	4	3	2	3
6	Nux-v.	8	28	3	3	3	4	3	4	4		4
7	Puls.	8	27	4	4	2	4	4	3	2		4
8	Sil.	8	25		3	2	4	2	4	4	3	3
9	Lyc.	8	23	4	3	1	3	3	3	3		3
10	Bell.	8	22	4	1	1	4	2	3	3		4
11	Nat-m.	8	21	3	3	1	3	1	4	3		3
12	Kali-c.	8	20	3	1	2	1	4	3	3		3

<③処方>

- 随時 φ 肝臓 + Ferr-p12x+Cob12x+Cupr-ar12x+Sel12x(大量の予防接種、水銀出し) + Sil6c (予防接種の解毒、爪)
- 朝Kali-c LM 3 + Med-a LM4 (まぶたの腫れにKali-c、人生のマヤズムに)
- 夜Merc-sol LM 5 TBRNo5

<新たにお伝えしたこと>

- 貧血の霊的見解『自分の人生を生きていない』
- Aさんは祖母の借金返済の事と捉えたこと、体調が改善されたことへあまり喜びが見られず、どこか他人事のように見受けられた。



<③結果>

- 貧血症状なく、休日でも早起き。
- 脹脛のコリ：改善し柔らかい2センチほどのものになる。
- 耳鳴り：以前10→2レベルまで改善。
- PMS症状もほぼなし、歯もかなり白くなる。
- **新しい出来事**：三度目の処方飲む前に、小さな虫が部屋で見つかり、ひと月以上のパニック。ほとんど料理が出来なくなり野菜中心の食事になった。



- <1年後>
- 検診で子宮頸管ポリープ、胃のポリープはなくなる。
- 体調はかなり改善されていたが、鉄欠乏性貧血と再度判定された。
- 又当時再び虫を自宅で発見しパニックから実家の家族の元へ戻る決心をされていた。
- ホメオパスからの提案『意識的に母に甘えることや、甘え足りなかったインナーチャイルドの存在を意識してその声を聞いてみること』



<その1年後>

- 貧血改善：血液検査Aランクへ改善
- 頭痛、PMS症状も改善を保っている
- 脹脛：小さな腫れ
- 実家に戻ったことで食事（母親による）が大幅に改善されたと思われる。
- クライアントさんが身体的に取り組まれたこと：肉魚などのプロテインを意識的に摂取。
- 分子栄養学を学び、それらの観点から鉄のサプリ、ビタミンB、C、D、E、A、亜鉛、マグネシウムなど摂取。（貯蔵鉄フェリチンは34と基準値だが、今後の健康診断でフェリチン値が100近くになったら、サプリなど減らしていきたいとのこと）



考察 貧血には栄養のある食事 (タンパク質)

行動：『豊かさを取り入れる』

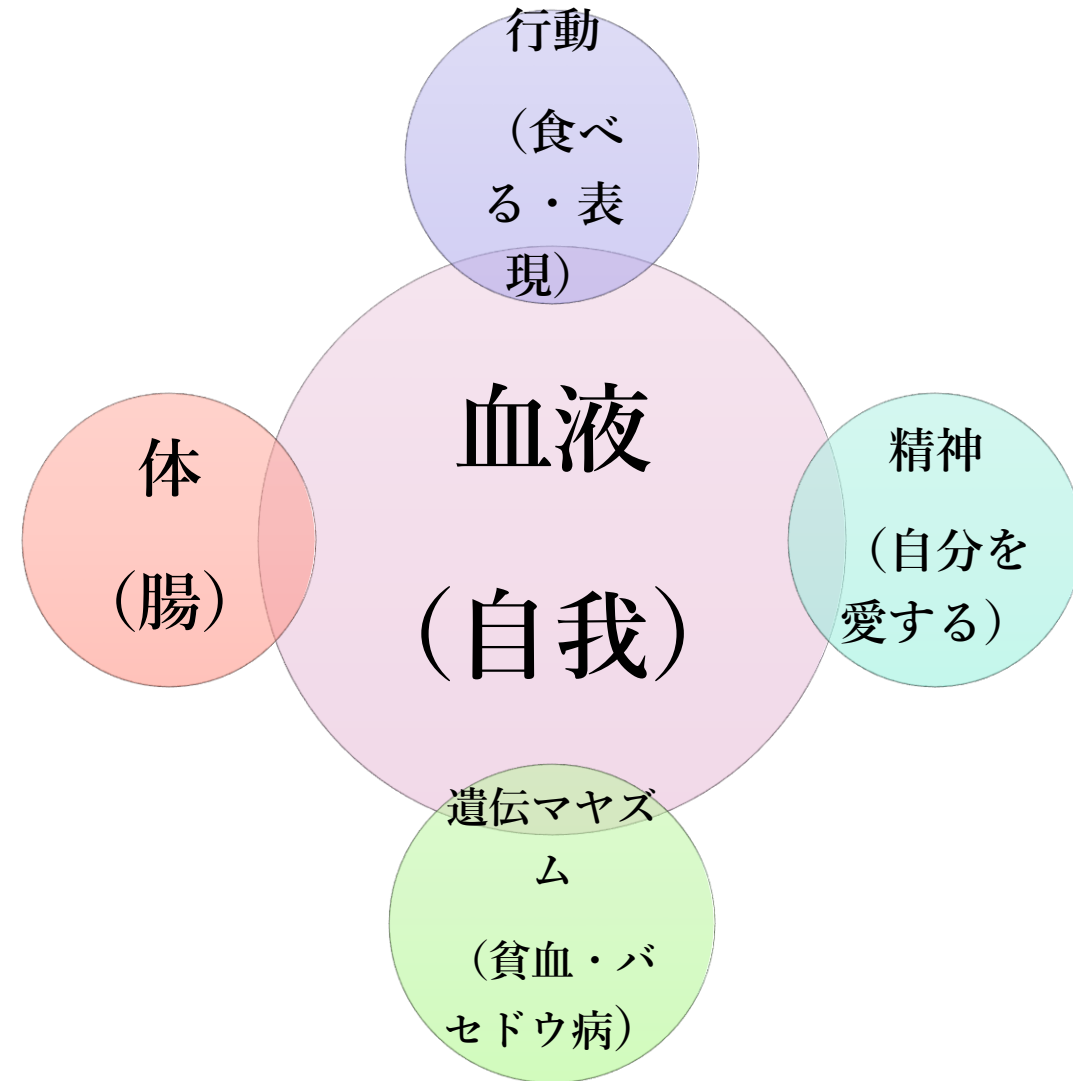
体：『豊かさを取り入れるための土台を作る』

精神：『自分は豊かになる価値があると思えること』

苦手な虫によって精神の土台が揺らされ、
栄養が摂れないことが度々起きた。

更なる土台作り：腸を育てる御古菌や腸の
レメディ

カルシウムを中心としたミネラルでパニック
を防止 (動じない心を育てる)

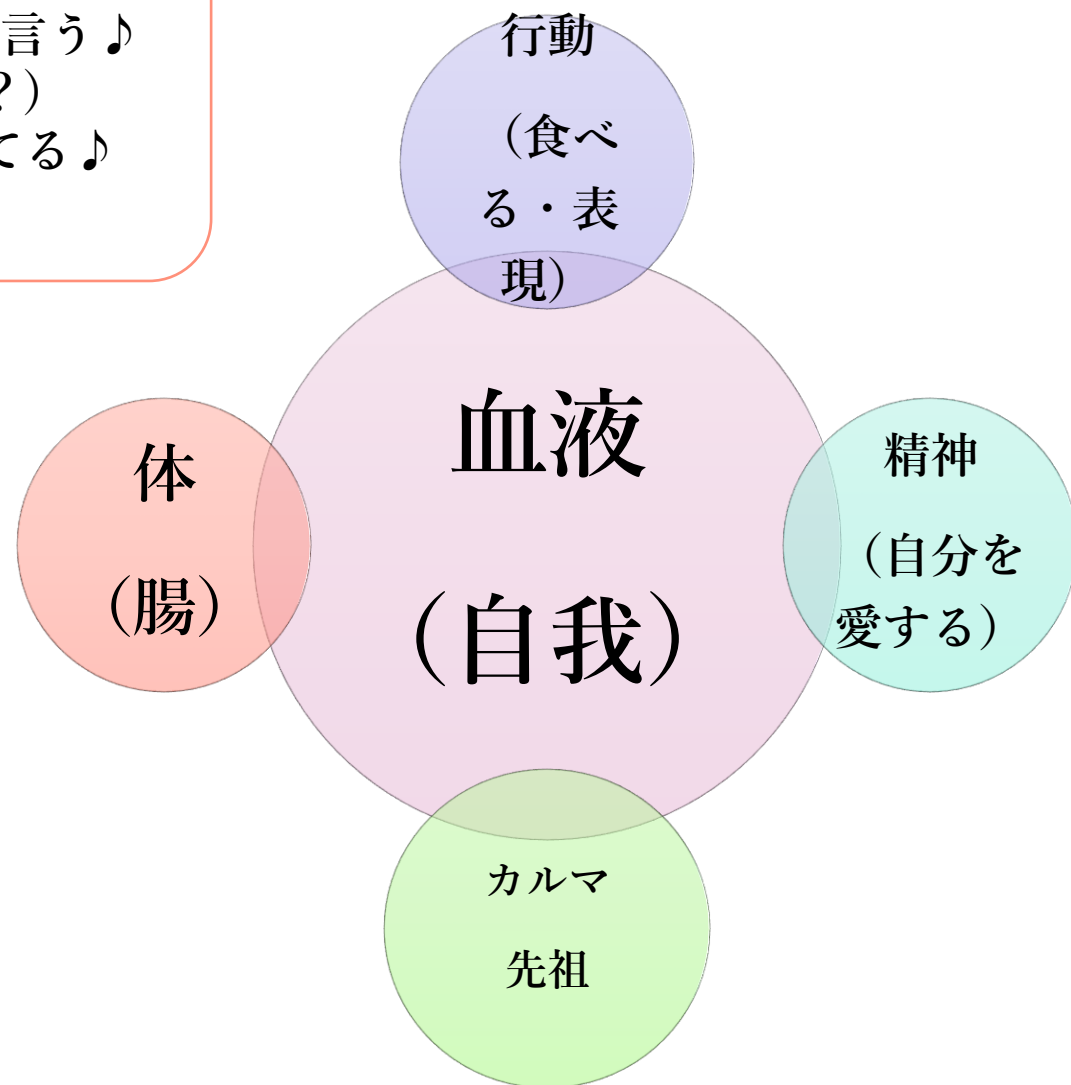


最後に

土台の腸を整えて、
良い食事をし、
自分を愛して、インナーチャイルドを愛して
自分らしさを発揮すること（喉のチャクラ）
が健康には不可欠❀

φギャップ
も新発売♪

思ったことを言う♪
生意気(?)
な自我を育てる♪



ご清聴頂きありがとうございました！

森本道子 神奈川麻生白鳥ホメオパシーセンター

<http://apw-counseling.com/>